NaGaTano和
学校だより 11月号 2026.11.06 発行
金沢市立長田中学校 清水 憲之

演劇発表会で深めた絆を胸に、さらなる高みへ

校長先生のお話より

10月に行われた演劇発表会、本当にお疲れ様でした。どの学級・学年も、練習の成果を存分に発揮した、素晴らしいステージでした。

劇の完成度はもちろんですが、私が何よりも嬉しかったのは、そこに至るまでの「過程」です。セリフを覚えられずに悩んでいる友達に声をかけたり、大道具や照明の準備で汗を流したり、本番直前に「絶対に成功させよう」と円陣を組んだり……。一人ひとりではなく、「みんなで一つのものを創り上げる」という経験を通して、皆さんの絆は確実に、そして強く結ばれました。

あのステージの上で見せた皆さんの真剣な表情と、終わった後のやりきった笑顔は、校長先生の誇りです。ぜひ、自分たち自身と、支え合った仲間を誇りに思ってください。


演劇表彰式の様子

代表者が受賞の感想をステージ上で発表しました。突然スピーチを振られても、全校生徒の前で堂々と話しができる姿はさすがでした。

さて、今年も残すところ、あと２ヶ月となりました。この演劇発表会で深めた「学級や学校の絆」を、これからの学校生活でどう活かしていくかが、とても大切です。３年生は自分の進路実現に向けて、真っ向勝負です。「逃げない」、「隠れない」、「偽らない」、己との闘いです。２年生は中学校生活の半分が過ぎました。立志の年でもあります。志を高く掲げ、自分の可能性を追いましょう。１年生は、今のままの自分たちで良いのかどうかを考え、口だけでなく行動で示すことができる学年になってほしいものです。

これから寒さも増し、時にはうまくいかないことや、ちょっと立ち止まりたくなる壁にぶつかることもあるかもしれません。そんなときこそ、あの演劇の練習期間を思い出してください。困ったときは一人で抱え込まず、仲間と相談する。誰かが悩んでいたら、声をかけ、支え合う。「これくらいでいいや」ではなく、みんなで高め合う。皆さんが演劇で見せた「チームワークの力」は、これからの勉強や学校生活、そして行事においても、必ず大きな力になります。

「残り２ヶ月しかない」ではなく、「まだ２ヶ月もある。この仲間と一緒なら、もっと成長できる」という前向きな気持ちを持って、一日一日を大切に過ごしていきましょう。

「長田ブランド」を築こう

日々の誠実な行動の積み重ねが「長田中学校だから大丈夫」「長田中学校の生徒なら安心できる」という、進路先や地域社会からの信頼や評価「長田ブランド」を築くことにつながることを確認しました。

寒さが増す時期です。感染症対策に気をつけ、何事にも計画的に取り組んでいきましょう。

＜11月の生活目標＞

学校生活を大切にしよう！

長田ブランド

・さわやかなあいさつのできる生徒
・相手を大切にできる生徒
・誰かのため学校のために頑張れる生徒
・ルールを守れる生徒
・授業に一生懸命取り組める生徒



・家庭学習を習慣化させよう
・その日の目標を決めて取り組もう

平日の目標学習時間
1年 60分以上　2年 90分以上　3年 180分以上

テスト前の目標学習時間
1年42時間　2年48時間　3年60時間